

生活エネルギーを供給する企業だからこそ 社員の安全を守るのは社会的責任

LPガスの供給を担う企業として、常に社員の安全を確保し、事業を継続することは社会的な責任であると考え、不測の事態への危機管理の一環としてプラズマクラスターイオン発生機を導入しました。同時に新たな商材として、取引先にも提案しています。



■導入企業



伊丹産業(株) さま

- 兵庫/伊丹市
- 1948年設立。LPガス、石油、米穀、モバイルなど生活に必要な不可欠な事業を展開されている総合商社。

■導入商品

プラズマクラスターイオン発生機 IG-840×153台 IG-820×51台

- 2009年10～11月、本社全フロアとグループ内全事業所に導入された。

こんなソリューションを実現しました

Before

導入前(課題)

1

ライフラインに関わるため、行政機関からも危機管理対策の要望があり、一歩踏み込んだ対策を必要としていました。

2

会社では1300名を超える社員が勤務。つねに社員が気持ちよく仕事に専念できる環境づくりを意識していました。

3

米穀、LPガス、石油、モバイルなど生活に必要な不可欠な事業を展開。常に世の中が必要としている商材にアンテナをはっていました。

After

導入後(効果)

1

ライフラインを預かる企業としての積極的な取り組みに、取引先からも高い評価をいただきました。

2

オフィスのこもったニオイの低減、アレル物質の分解除去など、福利厚生の一環として、社内の空気環境への配慮を実現。社員の働きやすい環境づくりに役立っています。

3

ガス器具販売店などの取引先に対する新商材としても卸販売を開始。実体験に基づいた説得力ある提案ができています。

シャープ商品 導入事例

■インタビュー



伊丹産業㈱ 液化石油ガス部
ガス器具部 課長 岸 純也さま

ライフラインを提供する企業として 危機管理のためにイオン発生機を導入しました。

私たちはLPガスの供給というライフラインに携わる仕事をしていますので、災害など不測の事態においても、人的、経済的な被害を最小限に抑えなければなりません。特に一昨年からは、行政機関からの要望もあり、危機管理を強化するために、対策室を設置して取り組んでいました。

そこで提案いただいたのがプラズマクラスターイオン発生機です。社員を守るために、ひいては生活エネルギーの安定供給を守るために、全社での導入に踏み切りました。



学術機関での実証と実績に納得、導入を決断。

初めての試みに、最初は慎重な声もありました。そんな中で、プラズマクラスター技術の効能がさまざまな学術機関で実証されているという資料は、非常に納得できる内容でした。さらに、おつきあいの深い有馬温泉のホテルが、すでにイオン発生機をロビーに設置していたという事実も、導入の強い後押しになりました。

こうした実績から、経営陣が積極的に導入を考えるようになり、社員の福利厚生にもなるとの判断もあって、導入を決定しました。さらに、ガス器具の販売網を通じて、一般のお客さまにも提案しようということにもなり、新商材として弊社でも扱うことになりました。

玄関ロビー、オフィスなど、必要な場所には確実にプラズマクラスターイオン発生機を設置。全社員を守っている



迅速な設置で、社員とお客さまを守る。

最適な設置場所と台数を設計図をもとに決定し、本社のオフィス、会議室、応接室、社員食堂を始め、各事業所に184台を設置しました。また、改装中の社長室にも設置してみたところ、翌朝、建材のニオイが消えているのです。これには驚きました。

ところで、毎年、有馬温泉のホテルで、ガス器具販売店など取引先をご招待する展示会を行っています。今回はその会場にもイオン発生機30台を運び込んで設置しました。ひとが大勢集まる場所での空気環境への配慮に、ご販売店の皆さまも非常に喜んでくださり、新商材としてぜひ営業したいとお声をいただきました。



ホテルの会場にイオン発生機を30台設置しお客さまを守った

伊丹産業から地域へ、社会へ。危機管理の必要性を発信しています。

今回、イオン発生機を迅速に導入したことは、社員自身の意識改革としても非常に効果があったと思います。また、本社を訪れるお客さまからも「伊丹産業さんは積極的に危機管理を行っているんですね」という、おほめの言葉もいただいています。

ライフラインに関わる企業として万全の対策をとることは、社会貢献、地域貢献にもつながります。また先進的な取り組みをいち早く導入することで、他の企業への啓蒙にもなれると思います。さまざまな波及効果を考えても、導入に踏み切った本当に良かったですね。

